

東京科学大学教育ポリシー

本学では、以下に記載している「教育理念」と「養成する人材像」を掲げるとともに、理工学系及び各系で「卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）」、「教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）」、「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を定め、教育ポリシーとして位置づけています。

理工学系教育ポリシー全文は次のwebサイトに掲載中です。

[理工学系教育ポリシー] << [教育理念・教育ポリシー] << [教育] << [本学HPトップ]

<https://www.isct.ac.jp/ja/011/education/policy/science-and-engineering-01>

教育理念

「挑戦し続けるフロンランナー」と「知と癒しの匠」としての気概と人間力をあわせ持ち、「科学の進歩」と「人々の幸せ」とを探究し、社会とともに新たな価値を創造する高度専門人材を輩出する。

養成する人材像

真理の探究と知の継承及び発展に加えて、持続可能な社会に導く革新的科学技術の創出や現代社会が直面する諸問題の解決に取り組み、社会とともに新たな価値を創造する高度専門人材を輩出します。そのために、世界最高水準の研究の中に学生を招き入れ、確かな専門力、豊かな教養力、コミュニケーション力、加えてこれら修得した知識や技能等を統合し活用できる多様な展開力を身に付け、「挑戦し続けるフロンランナー」として困難に立ち向かう気概と人間力、高い倫理観、総合知をもって、「科学の進歩」と「人々の幸せ」とに貢献できる人材を各課程において次のとおり養成します。

《学士課程》 「科学技術を基盤として自ら学び考えることができる人材」

学士課程では、基盤的な専門力、並びに、幅広い教養、そして、論理的に表現できる力を身に付け、倫理観と未知の世界に挑戦する意志をもって、自ら学び考えて物事に取り組むことができる人材を養成します。

皆さんが2年目以降に所属する系では、具体的に「人材養成の目的」、「学修目標」（ディプロマ・ポリシーに該当するもの）、「学修内容」（カリキュラム・ポリシーに該当するもの）を明記しています。卒業するまでにどのような力を身につけなければならないか、系ではどのような学修を行うのか、あらかじめ確認したうえで学修に臨んでください。